

## 山行報告書

山行報告者：佐野

山域・山名：白馬岳(2,932m) (長野県北安曇郡白馬村)	
入山日：平成29年7月21日～23日(金～日) JR前夜発1泊2日 帰宅予定日：7月23日	
プラン担当者 正：鈴木 副：	
参加者	<p>L：鈴木 報：佐藤 記：佐野 佐藤、佐野、今田、鈴木</p> <p>男2名、女2名、計4名</p>
<p>最終打合せ：7月18日(火)</p> <p>雨天中止・順延の連絡：7月20日(木)</p> <p>20時までに(メール)で連絡。</p>	
7月21日(金)	<p>集合時間：23：40 集合場所：JR新宿駅9番線 6号車付近(席8AB, 9AB)</p> <p>ムーンライト信州号白馬行き23：54発 乗車。</p>
7月22日(土)	<p>車中で朝食、05：40JR白馬駅着 05：55バス発—06：22猿倉着 06：40山行開始 07：50白馬尻09：10-大雪渓—12：30葱平—13：30頂上宿舎着—14：00白馬山荘—14：30白馬登頂—15：30頂上宿舎・宴会—小屋泊・テント泊</p>
7月23日(日)	<p>02：30頃各自起床-04：05出発-04：54白馬岳登頂-05：30三国境 05：30-06：15小蓮華山 06：25-07：45白馬大池 08：15-09：40天狗原 09：50-11：20梅池自然園(山行終)—11：40 Gondolaにて下山、梅の湯入浴・昼食(12時開店)—14：18梅池より長野駅までバス 15：55着、長野より新幹線で大宮(解散)</p>
感想	<p>待ちに待った念願の白馬山行、天候は1日目ほぼ晴天。初の夜行列車で早朝に白馬駅に到着。バスで猿倉に移動し出発、大雪渓までの景色は北アルプスの山々がはっきり見えテンション上昇。映像で何回も見た大雪渓が目の前に感激です。フェイパフを装備し雪渓登山開始。葱平まで絶景に囲まれながらツアー客や多くの人と一列に並んで進みました。途中登山ルートではなかったですが、小さな落石が何度かありました。少雪渓を過ぎる頃から高山植物のお花畑が黄・紫・ピンク・オレンジと咲き乱れ本当に癒されました。登山者はほとんどが白馬山荘に宿泊するそうで、予約した村営の頂上宿舎は空いていて、とても綺麗で自動販売機やポスト、水道を引いた石鹸使用可の洗面所など山小屋なのに快適に過ごせました。布団もふかふかです。</p> <p>翌日の天候を考慮しその日の内に白馬岳登頂。途中朝日岳が大きくかっこよかったです。宴会もちょうどいい場所が取れ皆さん持ち寄りの麻婆春雨とご飯、雪で冷やしたビールやワインを頂き本当に楽しかったです。翌日は残念ながらほぼ一日雨でしたが、ガスってではなく白馬大池まで広大な景色をみながら進みました。そしてラッキーなことに雷鳥の親子にも遭遇。大池山荘に着く頃には靴も手袋もびちゃびちゃで、はじめてこんなに靴を濡らしました。</p> <p>ゴアテックスって濡れないんだと勘違いしていたのでびっくりです。ザックの下の方の荷物は濡れていて着替えも全滅でしたが、雨具の中は無事でした。下山後温泉に浸かり、サンダルも安く購入。さっぱりして帰宅することができました。帰りの新幹線の中で今回の思い出に浸りながら乾杯し、次の山行の話などして本当に楽しい2日間でした。北アルプスは様々なルートがあるので今度は唐松からのちょっと大変なルートにも挑戦したいです。</p>

